



災害情報を入手しよう

避難指示などの災害情報の入手方法を知っておきましょう。

ラジオ

下記の場所で防災ラジオを1世帯1台無償貸与しています。毎日3回(午前7時、正午、午後5時)に放送が流れます。
菊川地区:危機管理課
小笠地区:小笠市民課

電話

同報無線での放送内容直近3回分を聞くことができます。
※混雑時は「通話中」となります。再度かけ直してください。

☎35-2133

テレビ

静岡朝日テレビ(5チャンネル)の「データ放送(dボタン)」を活用し、情報を発信しています。テレビを5チャンネルに合わせ、リモコンのdボタンを押すと閲覧できます。

メール

「茶こちゃんメール」では、同報無線で流した災害情報や地震・気象など防災情報を配信。下記から空メールを送信して登録できます。



市公式SNS

災害時に災害情報を発信します。市ホームページ(下記)から各種SNSのフォロー・登録をお願いします。



気象庁の防災気象情報が変わりました

5月29日から、気象庁による新たな防災気象情報の運用が始まりました。新しい防災気象情報では、情報名にレベルの数字を付けて発表され、相当する警戒レベルが一目で分かるようになりました。これにより、河川氾濫や大雨、土砂災害に関する情報が、避難情報の5段階の警戒レベルに対応し、状況に応じた『とるべき行動』が、分かりやすくなりました。詳細は、気象庁ホームページ(右記)をご覧ください。



	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの)住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難! >					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

主な変更点

- 警戒・注意報の情報名に「レベル」が付与されました。
- 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わりました。(特別警報の新設など)
- 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。



地震への備えも忘れずに

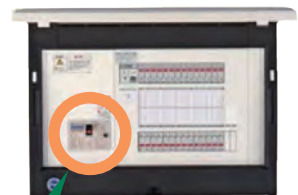
感震ブレーカーの設置費用を補助します

感震ブレーカーとは、地震の強い揺れを感知すると、自動的にブレーカーを落として電気の供給を遮断する装置のことです。地震発生時の避難中や停電復旧時に起こる「電気火災」の防止に効果的な防災機器とされています。市では、この機器設置にかかる費用の一部を補助しています。この機会にぜひ活用ください。

補助対象者

以下①～⑤のうち、いずれかの人が住んでいる世帯

- ①65歳以上の高齢者
- ②介護保険要介護認定の要介護度3以上の認定を受けている人
- ③身体障がい者手帳1級または2級の交付を受けている人
- ④精神障がい者保険福祉手帳1級または2級の交付を受けている人
- ⑤療育手帳A1・A2またはA判定の交付を受けている人



感震ブレーカー

補助額

設置費用の
2/3 以内
上限

2万5,000円